

◎ 普及奨励事項

○優良品種

- 1 水稲新品種候補「上育471号」……………1
- 2 だいず「十育258号」……………4
- 3 ばれいしょ新品種「北育22号」……………8
- 4 チモシー新品種候補「北見33号」……………11
- 5 とうもろこし(サイレージ用)新品種候補「コロサリス(HK1416)」……………14
- 6 とうもろこし(サイレージ用)新品種候補「P9074(X90B216)」……………17

◎ 普及推進事項

○優良品種

- 1 てんさい「北海104号」……………21

○推進技術

—花・野菜部会—

- 1 無加温ハウスを利用した葉菜類の冬季生産技術……………25

—病虫部会—

- 1 ジャガイモ黒あし病の診断マニュアルと種ばれいしょ
生産工程における保菌リスク……………28
- 2 たまねぎのネギハモグリバエの発生生態および防除対策……………31

◎ 指導参考事項

—作物開発部会—

- 1 ブルーベリーの簡易剪定法、生育不良樹の改善法……………33
- 2 りんご「ハックナイン」の果汁原料栽培向け着果管理指標……………36

—花・野菜部会—

- 1 きゅうりの無加温半促成長期どり作型における簡易な整枝法……………39
- 2 北海道におけるさつまいもの無加温育苗技術……………42
- 3 トマト単為結果性品種の栽培特性と果実評価……………44
- 4 やまのいも「きたねばり」の短根性を活かした栽培法……………47
- 5 加工用にんじんの品種特性……………50
- 6 スイートコーンにおける生分解性マルチ資材の特性評価……………53

—畜産部会—

- 1 バケツによる容積重設定と切返しによる牛ふん堆肥化過程における有害微生物
リスクの低減……………56
- 2 ガレガ安定栽培をめざした地域別の草地管理ポイント……………59
- 3 草地における難防除雑草「ハルガヤ」の生育特性と低減対策……………62

—農業環境部会—

1	土壤凍結深制御技術による畑地の生産性向上	65
2	転換畑における事前の整地を伴う不耕起播種による秋まき小麦栽培の特性	70
3	天北地域の大規模草地管理組織における草地分級のための簡易評価法	73
4	トンネル早熟・露地マルチスイートコーンにおける化学肥料5割削減栽培技術	76
5	セル成型苗施肥によるブロッコリーのリン酸減肥技術	79
6	畑での補助暗渠による疎水材暗渠の機能回復効果と持続性	82
7	酸性硫酸塩土壌に起因した低pH転換畑に対する酸性矯正法	86
8	肥効調節型肥料を用いた秋まき小麦の全量基肥施用法	89
9	畑作物に対する苦土質肥料「軽焼マグネシウム」の肥効評価	93
10	さつまいもにおける緩効性肥料を用いた窒素・カリ施肥法の改善	96
11	ばれいしょに対する複合肥料「くみあいほう素入り化成55(PKB硫カル)」 の施用効果	99

—病虫部会—

1	平成29年度の発生にかんがみ注意すべき病害虫	102
2	水稻の直播栽培におけるイネドロオウムシを主体とした初期害虫の 効率的防除法	111
3	水稻の紋枯病と赤色菌核病の発生実態と防除対策	113
4	YES!clean栽培に対応できるスイートコーン害虫防除法	116
5	特別栽培のためのだいこん病害虫の防除体系	119
6	タマネギ小菌核病の気象情報による発生予測に基づいた効率的防除対策	122
7	かぼちゃのつる枯病の発生生態と防除対策	125

—生産システム部会—

1	でん粉原料用ばれいしょ生産費からみたコスト低減対策	127
2	北海道における飼料用米生産の経済性評価	130

○除草剤

—水稻（生産システム部会）—

<過年度指導参考事項 未掲載分>

(1)	稚苗移植栽培における「KYH-1301フロアブル」(水口処理)	133
(2)	稚苗移植栽培における「HOK-1401フロアブル」(新規)	133
(3)	稚苗移植栽培における「KYH-0901フロアブル」(水口処理)	133
(4)	稚苗移植栽培における「KYH-1401フロアブル」(新規)	133
(5)	稚苗移植栽培における「MIH-131フロアブル」(水口処理、ミズアオイ拡大)	134
(6)	稚苗移植栽培における「SST-4047フロアブル」(水口処理)	134
(7)	稚苗移植栽培における「KYH-1402-1kg粒」(砂壤土拡大、モダカ拡大)	134
(8)	稚苗移植栽培における「SL-0401(H)-1kg粒」(新規)	134
(9)	直播栽培における「NH-051(H)ジャンボ」(新規)	135

(10) 直播栽培における「SL-1001-1kg粒」(新規)	135
(11) 直播栽培における「KUH-021-1kg粒(少量散布)」(新規)	135
(12) 直播栽培における「KUH-983-1kg粒(少量散布)」(新規)	135
(13) 稚苗移植栽培における「KUH-131-0.25kg粒」(新規)	136
(14) 稚苗移植栽培における「KPP-129乳」(新規)	136
(15) 稚苗移植栽培における「KPP-129-1kg粒」(新規)	136

<平成30年指導参考事項 未登録剤のため題名のみ>

(1) 稚苗移植栽培における「KUH-1217ロアブル」(新規)	
(2) 稚苗移植栽培における「KUH-1517ロアブル」(新規)	
(3) 稚苗移植栽培における「KUH-161ジャンボ(兼0.25kg剤)」(新規)	
(4) 稚苗移植栽培における「MIH-162-7ロアブル	
(使用時期・砂壤土拡大、エゾノヤヌカグサ・オモダカ・ミズアオイ拡大)	
(5) 稚苗移植栽培における「OAT-03027ロアブル」(砂壤土拡大、エゾノヤヌカグサ・オモダカ拡大)	
(6) 稚苗移植栽培における「S-92037ロアブル」(新規)	
(7) 稚苗移植栽培における「BCH-1527ロアブル」(エゾノヤヌカグサ拡大)	
(8) 稚苗移植栽培における「S-94777ロアブル」(エゾノヤヌカグサ、オモダカ拡大)	
(9) 稚苗移植栽培における「HOK-14017ロアブル」(ミズアオイ拡大)	
(10) 稚苗移植栽培における「BAH-1501-1kg粒」(新規)	
(11) 稚苗移植栽培における「KUH-104-0.25kg粒」(新規)	
(12) 稚苗移植栽培における「KUH-163-1kg粒」(新規)	
(13) 稚苗移植栽培における「MIH-144ジャンボ」(新規)	
(14) 稚苗移植栽培における「MIH-164-1kg粒」(新規)	
(15) 稚苗移植栽培における「NC-641ジャンボ」(新規)	
(16) 直播栽培における「SL-49017ロアブル」(新規)	

－畑作(作物開発部会)－

<平成30年指導参考事項分>

(1) 秋まき小麦に対する除草剤「NC-622液剤(ラウンドアップマックスロード)」の実用化 (耕起または播種前、極少水量散布)	137
(2) 秋まき小麦に対する除草剤「NC-622液剤(ラウンドアップマックスロード)」の実用化 (周縁部、極少水量散布)	139
(3) 大豆に対する除草剤「NC-622液剤(ラウンドアップマックスロード)」の実用化 (耕起または播種前)	141

<過年度指導参考事項 未掲載分>

(1) てんさいに対する除草剤「HSW-9104S乳剤(ヘタヤS)」の実用化 (使用時期の拡大)(29年)	143
(2) てんさい(移植)に対する除草剤「UPH-0027ロアブル(ヒートアップ)」の実用化 (育苗期)(29年)	145

- (3) 秋まき小麦に対する除草剤「SYJ-100乳剤(ホクサ-乳剤)」の実用化
(水量拡大)(28年)147
- (4) 大麦(春まき)に対する除草剤「SYJ-100乳剤(ホクサ-乳剤)」
の実用化(28年)150
- (5) 大豆に対する除草剤「SL-122顆粒水和剤(ワックスWG)」の実用化
(使用時期の拡大)(28年)153
- (6) 菜豆(金時類)に対する除草剤「BAS-656乳剤(フィールドスターP)」の実用化(28年) ...155
- (7) ばれいしょに対する除草剤「S-482顆粒水和剤(フルバWDG)」の実用化(28年)157

本年未登録剤(題名のみ)

- (1) 秋まき小麦に対する除草剤「AH-01液剤(サカタ液剤)」の実用化(周縁部散布)
- (2) 春まき小麦に対する除草剤「HSW-062フロアブル(カルシアフロアブル)」の実用化(水量
拡大)
- (3) てんさい(直播)に対する除草剤「UPH-002フロアブル(ヒートアップフロアブル)」の実用
化(処理時期の拡大)

一畑作関係マイナー作物(作物開発部会)一

<過年度指導参考事項 未掲載分>

- (1) おうぎに対する除草剤「AC-263液剤(パワーガード)」の実用化(29年)159
- (2) おうぎに対する除草剤「AC-263液剤(パワーガード)」の実用化
(畦間処理)(29年)161
- (3) 甘草に対する除草剤「AC-263液剤(パワーガード)」の実用化(29年)163
- (4) 甘草に対する除草剤「AC-263液剤(パワーガード)」の実用化
(畦間処理)(29年)165
- (5) おうごんに対する除草剤「トリフルラリン乳剤(トリアサイト)」
の実用化(27年)167

<本年未登録剤(題名のみ)>

- (1) かのこそうに対する「AH-01液剤(サカタ液剤)」の実用化(畦間処理)
- (2) 甘草に対する除草剤「トリフルラリン乳剤(トリアサイト乳剤)」の実用化(定植後萌芽前)
- (3) 甘草に対する除草剤「トリフルラリン乳剤(トリアサイト乳剤)」の実用化(定植後萌芽揃期)
- (4) とうきに対する除草剤「フェンメチファム乳剤(ベクター乳剤)」の実用化(定植後)
- (5) とうきに対する除草剤「フェンメチファム乳剤(ベクター乳剤)」の実用化(生育期中耕後)

一園芸(花・野菜部会)一

<平成30年指導参考事項分>

- (1) やまのいもに対する除草剤「NK-1101水和剤」(萌芽後、雑草生育期、畦間土壌処理)
の実用化(30年)169

<過年度指導参考事項 未掲載分>

- (1) サヤインゲンに対する除草剤「AC-263液剤」
(出芽直前処理)の実用化(29年)170
- (2) サヤインゲンに対する除草剤「AC-263液剤」(出芽期処理)の実用化(29年) ..172
- (3) にんじんに対する除草剤「SL-122顆粒水和剤」(播種後出芽前処理)の
実用化(29年)174

<平成30年指導参考で未登録剤、題名のみ>

- (1) だいこんに対する除草剤「NP-55乳剤」(イネ科雑草6~8葉期)の実用化
- (2) キャベツに対する除草剤「NP-55乳剤」(イネ科雑草6~8葉期)の実用化

— 草地 (畜産部会) —

<平成30年指導参考事項分>

- (1) 飼料用とうもろこしの6~7葉期における一年生雑草全般に対する
「SL-573フロアブル」処理176

<平成30年指導参考で未登録剤、題名のみ>

- (1) 飼料用とうもろこしの3~5葉期における多年生イネ科雑草全般に対する「SL-574フ
ロアブル」処理
- (2) 草地更新時のシバムギに対する「NC-622液剤」処理

○殺菌剤

<平成30年指導参考分>

- (1) 水稻の苗立枯病(フザリウム菌)に対するピカルブトラゾクス水和剤Fの効果...178
- (2) 水稻の苗立枯病(ピシウム菌)に対するピカルブトラゾクス水和剤Fの効果...179
- (3) 水稻の苗立枯病(ピシウム菌)に対するピカルブトラゾクス粉剤の効果.....181
- (4) 水稻のいもち病に対するピロキロン剤の効果.....183
- (5) 水稻の紋枯病に対するイミダクロプリド・イソチアニル・ペンフルフェン粒剤の効果
(処理時期変更)185
- (6) 水稻の紋枯病に対するクロラントラニリプロール・チフルザミド・
プロベナゾール粒剤の効果187
- (7) 水稻の紋枯病に対するチアメトキサム・アゾキシストロビン水和剤F
(無人ヘリ)の効果.....189
- (8) 水稻の紋枯病に対するフィプロニル・フラメトピル粒剤の効果.....191
- (9) 水稻の紋枯病に対するフルトラニル水和剤Fの効果.....193
- (10) 水稻の疑似紋枯症(赤色菌核病菌)に対するシメコナゾール粒剤の効果.....195
- (11) 水稻の疑似紋枯症(赤色菌核病菌)に対するフラメトピル粒剤の効果.....197
- (12) 小麦のうどんこ病に対するピリオフェノン水和剤Fの効果.....199
- (13) 小麦の赤かび病(DON濃度低減)に対する
チオファネートメチル水和剤Fの効果.....200

(14) 小豆の灰色かび病に対するイソフェタミド水和剤Fの効果	201
(15) 菜豆の灰色かび病に対するイソフェタミド水和剤Fの効果	202
(16) 菜豆の菌核病に対するイソフェタミド水和剤Fの効果	203
(17) ばれいしょの疫病に対する銅(塩基性硫酸銅)水和剤F (26.9%(Cu14.8%))の効果	205
(18) てんさいの褐斑病に対するイミノクタジナルベシル酸塩水和剤の効果	207
(19) てんさいの褐斑病に対する銅(塩基性硫酸銅)水和剤F (26.9%(Cu14.8%))の効果	209
(20) てんさいの葉腐病に対するフェンブコナゾール・マンゼブ水和剤の効果	211
(21) てんさいの黒根病に対するアミスルブロム水和剤DFの効果	212
(22) はくさいの黒斑病に対するフルオピラム水和剤Fの効果	214
(23) レタスの灰色かび病に対するピラクロストロビン・ ボスカリド水和剤DFの効果	215
(24) たまねぎの軟腐病に対する銅(塩基性硫酸銅)水和剤F (26.9%(Cu14.8%))の効果	217
(25) たまねぎの白斑葉枯病に対するピコキシストロビン水和剤Fの効果	218
(26) たまねぎの白斑葉枯病に対するフルオピラム水和剤F(15日間隔散布)の効果	220
(27) たまねぎの灰色腐敗病に対するピコキシストロビン水和剤Fの効果	222
(28) たまねぎの小菌核病に対するピコキシストロビン水和剤Fの効果	224
(29) かぼちゃのうどんこ病に対するイミノクタジナルベシル酸塩・ ピリオフェノン水和剤DFの効果	227
(30) かぼちゃのうどんこ病に対するピリオフェノン水和剤Fの効果	229
(31) かぼちゃのつる枯病に対するTPN水和剤F(53%)の効果	230
(32) すいかのうどんこ病に対するピリオフェノン水和剤Fの効果	232
(33) メロンのうどんこ病に対するピリオフェノン水和剤Fの効果	234
(34) おうとうの灰星病に対するマンデストロビン水和剤Fの効果	236

<過年度未掲載分>

(1) 小豆のさび病に対するボスカリド水和剤DFの効果	238
(2) ばれいしょの軟腐病に対する銅(塩基性硫酸銅) (26.9%(Cu14.8%))水和剤Fの効果	239
(3) てんさいの褐斑病に対するフェンブコナゾール・マンゼブ水和剤の効果	241
(4) ほうれんそうのべと病に対するピカルブトラゾクス水和剤Fの効果	243
(5) ねぎのリゾクトニア葉鞘腐敗病に対するアゾキシストロビン水和剤Fの効果	245
(6) たまねぎの白斑葉枯病に対するフルオピラム水和剤Fの効果	247
(7) たまねぎの灰色腐敗病に対するメトコナゾール水和剤の効果	249
(8) たまねぎの小菌核病に対するフルオピラム水和剤Fの効果	251
(9) たまねぎの小菌核病に対するフルオピラム水和剤F(濃度変更)の効果	253
(10) たまねぎの小菌核病に対するメトコナゾール水和剤の効果	255
(11) メロンのべと病に対するピカルブトラゾクス水和剤Fの効果	257
(12) なたねの菌核病に対するチオファネートメチル水和剤の効果	259

<平成30年指導参考で未登録、題名のみ>

- (1) 水稻の紋枯病に対するイミダクロプリド・クロラントラニリプロール・イソチアニル・ペンフルフェン粒剤（未登録・処理法変更：成苗）の効果
- (2) 小麦のなまぐさ黒穂病に対するイプコナゾール・イミノクタジン酢酸塩水和剤F（未登録）の効果
- (3) ながいもの褐色腐敗病に対するフルアジナム水和剤F（未登録）の効果
- (4) こまつなの白斑病に対するアゾキシストロビン水和剤F（未登録）の効果未成熟とうもろこしの褐色腐敗病に対するオキシリニック酸水和剤（未登録）の効果
- (5) たまねぎの白斑葉枯病に対するマンデストロビン水和剤F（未登録）の効果
- (6) たまねぎの灰色腐敗病に対するピラジフルミド水和剤F（未登録）の効果
- (7) たまねぎの灰色腐敗病に対するマンデストロビン水和剤F（未登録）の効果
- (8) たまねぎの小菌核病に対するピラジフルミド水和剤F（未登録）の効果
- (9) たまねぎの小菌核病に対するフェンブコナゾール・マンゼブ水和剤（未登録）の効果
- (10) たまねぎの小菌核病に対するマンデストロビン水和剤F（未登録）の効果

○殺虫剤

<平成30年指導参考事項分>

- (1) 水稻（湛水直播）のイネミズゾウムシに対するエチプロール水和剤F（29.2%）の効果……………261
- (2) とうもろこしのアワノメイガに対するクロラントラニリプロール水和剤Fの効果……………263
- (3) 大豆のジャガイモヒゲナガアブラムシに対するアセタミプリド液剤の効果……………265
- (4) 大豆のカメムシ類に対するプロチオホス乳剤の効果……………266
- (5) ばれいしよのジャガイモシストセンチュウに対するフルオピラム粒剤の効果……………267
- (6) だいこんのタネバエに対するダイアジノン粒剤（5%）の効果……………269
- (7) だいこんのキタネグサレセンチュウに対するフルオピラム粒剤の効果……………271
- (8) はくさいのアブラムシ類に対するイミダクロプリド・スピノサド水和剤Fの効果……………273
- (9) はくさいのアブラムシ類に対するクロラントラニリプロール・チアメトキサム水和剤Fの効果……………275
- (10) はくさいのコナガに対するイミダクロプリド・スピノサド水和剤Fの効果……………277
- (11) はくさいのコナガに対するクロラントラニリプロール・チアメトキサム水和剤F（処理法変更・茎葉散布）の効果……………278
- (12) キャベツのモモアカアブラムシに対するクロラントラニリプロール・チアメトキサム水和剤F（処理法変更・茎葉散布）の効果……………279
- (13) キャベツのコナガに対するクロラントラニリプロール・チアメトキサム水和剤F（処理法変更・茎葉散布）の効果……………281
- (14) キャベツのコナガに対するフィプロニル水和剤F（処理法変更・セル苗灌注）の効果……………283

(15) キャベツのネギアザミウマに対するイミダクロプリド・ スピノサド水和剤Fの効果	284
(16) ねぎのたまねぎバエに対するクロラントラニリプロール・ チアメトキサム水和剤Fの効果	286
(17) ねぎのネギアザミウマに対するピリフルキナゾン水和剤DFの効果	288
(18) たまねぎのネギハモグリバエに対するスピネトラム水和剤Fの効果	290
(19) トマトのオンシツコナジラミに対する還元澱粉糖化物液剤の効果	292
(20) トマトのオンシツコナジラミに対するヒドロキシプロピルデンブレン液剤の効果	294
(21) トマトのオオタバコガに対するピリダリル水和剤Fの効果	296
(22) ピーマンのワタアブラムシに対するフロニカミド水和剤DFの効果	297
(23) ピーマンのオオタバコガに対するピリダリル水和剤Fの効果	298

<過年度未掲載分>

(1) 水稻のアカヒゲホソミドリカスミカメに対する スルホキサフロル水和剤Fの効果	299
(2) てんさいのテンサイトビハムシに対するクロチアニジン・ フラメトピル水和剤DFの効果	301
(3) ブロココリーのヒメダイコンバエに対する クロラントラニリプロール・ジノテフラン水和剤DFの効果	303
(4) ほうれんそうのアシグロハモグリバエに対するチオシクラム水和剤DFの効果	305
(5) たまねぎのネギハモグリバエに対するシアントラニリプロール水和剤F (10.3%)の効 果	307
(6) 食用ゆりのアブラムシ類に対するイミダクロプリド水和剤DFの効果	309

<平成30年指導参考で未登録、題名のみ>

(1) 水稻(直播)のイネドロオイムシに対するエチプロール水和剤F (29.2%) (未登録) の効果	
(2) 水稻のアカヒゲホソミドリカスミカメに対するスルホキサフロル水和剤F (未登録) (出穂7~10日後1回散布)の効果	
(3) てんさいのモモアカアブラムシに対するチアメトキサム・ルフェヌロン水和剤DF (未登録)の効果	
(4) てんさいのヨトウガに対するチアメトキサム・ルフェヌロン水和剤DF (未登録)の 効果	
(5) にんじんのカタネグサレセンチュウに対するフルオピラム粒剤(未登録)の効果	
(6) たまねぎのネギアザミウマに対するフルキサメタミド乳剤(未登録)の効果	

○農業機械施設の性能調査

(1) 色彩選別機(大豆)の性能(CSV600BM)	311
----------------------------	-----

◎ 研究参考事項

－病虫部会－

- 1 平成27年～28年のアズキ茎疫病菌レースの分布 ……………315
- 2 カップ検定法によるジャガイモシストセンチュウ抵抗性判定基準の設定 ……………317

－生産システム部会－

- 1 選択型コンジョイント分析を用いた農業サービス・農産物のニーズ評価手法 ……320

◎ 行政参考事項

－生産システム部会－

- 1 2015年農林業センサスを用いた北海道農業・農村の動向予測 ……………323
- 2 テキストマイニングによる農業・農村づくりに係る先進地視察対象の選定 ……326